
「転移性肝腫瘍に対する放射線治療の遡及的解析」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、「埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB」の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2017年01月01日から2024年01月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センターを受診し、転移性肝腫瘍と診断され、放射線治療を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

当院で転移性肝腫瘍に対して放射線治療を行った方の治療結果、副作用などを調べることで、この治療の有効性や安全性について明らかにすることを目的とします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年03月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

診療記録

検査データ

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である龍野康弘が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

転移性肝腫瘍病と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 龍野 康弘（研究責任者）
- ・埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 （助教） 塚原啓太

- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (助教) 渡辺潤
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (助教) 飯野美咲
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (助教) 青鹿友美
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (助教) 斎藤哲
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (助教) 太田朝宏
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (助教) 猪狩光伸
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (助教) 平井隆太
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (准教授) 熊崎祐
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (准教授) 阿部孝憲
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (教授) 野田真永
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 (教授) 加藤真吾

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 龍野康弘

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111 (土日祝日を除く 8:30~17:30)

○研究課題名：転移性肝腫瘍に対する放射線治療の遡及的解析

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 龍野康弘